

ENCOURAGEシリーズの歴史

1995 | 阪神淡路大震災

阪神淡路大震災発生時、キャンプ場向けに開発中の「ログ型シャワー」のプロトタイプを1棟神戸市に寄贈したところ、思いの外喜ばれる結果に。この経験がもとになり、避難所が自力で運用可能な「組立式シャワーENCOURAGE」のアイデアを着想。



1998 | ENCOURAGE II型 完成

阪神淡路の折、大型トラックで避難所まで十数時間かけて搬入、重機で設置といった経験から、「もっと手軽に、避難所が自ら設置できる入浴施設」をコンセプトに開発。備蓄をテーマに組み立て簡単、軽量で持ち運びが楽な組み立て式シャワーが完成。



2003 | ENCOURAGE 自衛隊とサマワへ

弊社のENCOURAGEが組み立て式なので自衛隊輸送機に搭載できる点が評価され、自衛隊のイラク・サマワ派遣に伴いENCOURAGEもサマワ基地に持ち込まれることに。灼熱の炎天下の中でも故障変形なく派遣期間最後まで勤め上げました。



2004 | 新潟県中越地震にて初配備

「組み立て式シャワーENCOURAGE」の初災害現場投入は2004年の新潟中越地震。当時のラインナップは2室型のENCOURAGE II型のみ。阪神淡路大震災の折に経験した通り、水・電気は迅速に復旧する一方、ガスはなかなか復旧せず、入浴難民が多数発生。新潟各地の小規模避難所にENCOURAGE II型を複数展開、入浴支援を行いました。



2011 | 東日本大震災

石巻市ボランティアセンターにて5台(10室)展開、世界中のボランティアの方々に喜ばれる。災害復興には避難民の衛生環境に加え、ボランティアなど災害復興に関わる方々の衛生環境の改善も必要であると改めて認識。避難所以外にもENCOURAGEを備蓄、復興時に展開して頂けるよう製品やサービスの改善に努めることに。



2013 | 消防庁、拠点機能形成車に搭載

車載を前提によりコンパクトに畳めるよう開発されたENCOURAGE I型が消防庁拠点機能形成車の備品に12ユニット採用されました。同時に全国消防団へ合計70ユニットの配備が決まりました。



2018 | 西日本豪雨

ボランティアの方々へ向けた入浴施設を、株式会社トラストバンク様がENCOURAGE 4室を用いてご用意。自治体の手がまわらない、ボランティアの方々への入浴をご支援させて頂きました。



2018 | ENCOURAGE III型 完成

多くの避難所現場で要望が多かった「車椅子ごと入れるENCOURAGE」の開発に成功。



2019 | 長崎市に備蓄入浴設備として採用

長崎市から避難所への備蓄入浴設備としてENCOURAGE I型を複数採用頂きました。公民館などの避難所予定施設に備蓄され、有事の際は避難所の入浴施設として運用される予定です。



2022



Tanimoto.co.,LTD

2022年度版

株式会社 **タニモト**

緊急災害用シャワーシリーズ

<https://saigai-shower.jp> ▶



〒561-0842 大阪府豊中市今在家町13番12号
TEL(06)6863-5666(代) FAX(06)6866-1335

■ 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更する事がありますのでご了承ください。
■ 印刷物と実物では多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
Designed by Toolworks ver20220901